



シルバー弁護士の

独り言 パート7

弁護士

田中 秀雄

## ● 不倫の代償

ベッキー、川谷絵音、宮崎謙介、乙武洋匡、桂文枝、三遊亭円楽、中村橋之助改め中村芝翫。昨年はタレント、政治家、落語家、歌舞伎俳優など不倫のオンパレードであった。浮気は芸の肥やしとか言うけれど、橋之助の奥さんの三田寛子は「うちではそんなことはない」と言っていたし、決して浮気は公認ではないようである。オシドリ夫婦と言われた橋之助と京都の芸妓さんとの不倫報道には驚いた。あんな美人でしっかり者の奥さんがいても不倫するのだから男というものは困った生き物である。不倫が発覚しても芸能界や歌舞伎俳優や落語家の夫婦は離婚までしないことが多いので、不倫についての受け止め方が一般の家庭とは違うのかもしれないが、不貞発覚後、川谷絵音や乙武洋匡のように離婚してしまった夫婦もいるので一概には言えない。昨年8月にはSB新書から「人はなぜ不倫をするのか」という亀山早苗氏が書いた本まで出版されている。

## ● 不倫をする男としない男

これは私の独断であるが、私は、男は不倫する男と不倫しない男の二種類に分かれると思っている。結婚した以上妻1人を守り、他の女に目もくれない男。こういう人は他の女と性交渉を持つことに関心がなく、人生の生き甲斐を別のことに置いている。こういう人は他の女と関係を持ちそうな機会が仮にあってもそうしないであろう。一方で女性と深い関係を持つことに強い関心があり、人生の生き甲斐と思っている男。こういうタイプの人はずも結婚に向いていないが、成り行きで結婚してしまったので、結婚後も生き方は変えない。夫の不倫など許せないと思うなら結婚の際にどちらのタイプなのかよく見極めることである。基本的には不倫しないタイプなのにたまたま不倫してしまうこともないとは言えないが、こういう人は懲りて二度と不倫はしないであろう。

## ● 不倫は高くつく

配偶者が不倫を行い、不倫がバレたとき、不倫をした配偶者が真摯に反省し、それで許してもらえればよいが、最悪の場合は夫婦関係だけでなく家族も崩壊してしまうことになる。離婚を免れても完全に元通りの夫婦関係に戻れる訳ではない。やはり不倫は高くつく。夫婦を長く続ければ次第に空気のような存在になる。結婚当時と同じ愛情を持ち続けるのが難し

いことは分かるが、不倫はリスクを伴い、ひとつ間違えば高くつくとの覚悟が必要である。

## ● 不貞の相談

私が弁護士になった40年以上前から、不貞は離婚原因であるので、夫が不貞したことによる離婚訴訟もあった。しかし、不貞による離婚や慰謝料の相談は、以前はそれほど多くはなかったし、不貞の調査を行う興信所も今ほど多くなかった。以前は少なかった妻の不貞による離婚や慰謝料の相談が増えているのは女性が社会に進出し、夫以外の男性と知り合う機会が増えた影響が大きい。当事務所も離婚を多く扱う関係で、不貞を行った配偶者や不貞の相手方への慰謝料請求をする事案や、逆に不貞の相手方の配偶者から慰謝料請求された事案についてご相談を受けている。

## ● 慰謝料請求

慰謝料請求のご依頼を受けると一般的に弁護士は、まず内容証明郵便を相手方に送付し、相手方との交渉、示談もしくは裁判という流れで事件の解決に当たる。まれに電話などで相手方とコンタクトをとる弁護士もいるが、多くの弁護士は書面を送付する方法をとる。なぜなら、この書面が後に裁判になった時の証拠となるからだ。もちろんご依頼を受ける段階で裁判にも耐えうる不貞の証拠（例えば興信所の行ったラブホテルや旅館等への出入りについての調査報告書や、不貞が明らかなメールやLINEのやり取りや、当事者が不貞を認めた自筆の念書）をお持ちであることが大前提となっている。

## ● 内容証明郵便の送付

内容証明郵便を相手方に送付した場合の反応は事案ごとによってケース・バイ・ケースである。全く無視する方もいるし、こちらの指定した口座に請求全額を文句一つ言わずに支払われる方もいる。相手方も弁護士に相談に行き、後は弁護士同士で示談交渉を行うケースも多い。その場合、こちらが持っている証拠を相手には見せず、金額が折り合わなければ裁判になりますよと強気に交渉し、相手方が満足のいく金額を提示してくれば、依頼者の了解をとって示談書を交わすという流れになる。

## ● 慰謝料の相場

慰謝料にも一応の相場があり、夫婦の結婚期間と不貞の期間、夫婦間の子どもの有無、不貞を原因として離婚するか否かなどによって裁判所に判例が集積されている。ただ、裁判官個人の主観にも左右されるので、こちらが思う妥当な金額と判決で得られる金額に差は出てくる。一般的には通常の不貞で請求するのは150万円ないし300万円、よほど不貞の期間が長いとか不貞の相手方の間に子どもがいるなどのケースで500万円ぐらいである。

